



イメージメモリーカードリーダー **SM-R2**

使用説明書 保証書付

このたびは、弊社製品をお買上げいただきありがとうございます。
この説明書には、フジフイルム イメージメモリーカードリーダー
SM-R2 の使い方がまとめられています。内容をよくご理解の上、正しく
ご使用ください。この説明書と保証書は大切に保管してください。

重 要

▶ お客様へ...ご使用になられる前に必ずお読みください。

ソフトウェアおよび使用説明書についてのご注意

- (1) 添付のソフトウェアおよび使用説明書の一部または全部を、許可なく転載したり複製することはできません。
- (2) 添付のソフトウェアおよび使用説明書は、1台のイメージメモリーカードリーダー SM-R2について使用できます。
- (3) 添付のソフトウェアおよび使用説明書によりSM-R2を使用して、お客様または第三者にいかなる損害が発生した場合にも、当社はその責任を一切負いかねますのでご了承ください。
- (4) 本製品につきましては万全を期しておりますが、万一製造上の原因による不良品がありましたら、お取り替えいたします。それ以外につきましてはご容赦ください。
- (5) ソフトウェアおよび使用説明書の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

取扱上のご注意

USBコネクターの端子に触れないでください。

本製品やパーソナルコンピューターの故障の原因となることがあります。

USBインターフェースケーブルのコネクターを抜くときは、コネクターの端部を指で押さえながら抜いてください。

ケーブル自体を引っ張ると、本体およびケーブル破損の原因となります。

付属のケーブル以外のご使用にならないでください。

誤動作の原因となります。

スマートメディアをセットする際には、表裏、前後に注意してください。

逆に挿入すると、故障の原因となります。

▶ USBとはUniversal Serial Busの略称です。

パソコンの機種によってはご使用になれない場合があります。

画像を開くには

お客様のパソコンに取り込んだ画像の表示には、その画像フォーマットに対応した市販の画像閲覧ソフトウェアが必要です。

商標について

Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。Macintosh、iMac、Power Macintosh、PowerBook、MacOSは、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。

SmartMediaは、株式会社 東芝の商標です。

その他社名・商品名などは、各社の商標または登録商標です。

ラジオ、テレビなどへの電波障害についてのご注意

本製品はクラスB情報技術装置(住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置)で、住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しています。しかし本製品をラジオ、テレビジョン受信機に近づけてお使いになると、受信障害の原因となることがあります。使用説明書に従って正しい取扱いをしてください。

この機器を飛行機や病院の中で使用しないでください。使用した場合、飛行機や病院の制御装置などの誤動作の原因となることがあります。

免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本商品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

使用説明書で説明された以外の使いかたによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

安全上のご注意(必ずお守りください)

ご使用前に必ず本「使用説明書」、特にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

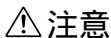
絵表示について

この使用説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は警告・注意を促す内容であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。絶対に従ってください。

⚠ 警告



雷が鳴り出したら、本製品やUSBケーブルに触れたり、本製品をパーソナルコンピューターなどへ接続しないでください。

落雷による感電の恐れがあります。



添付のCD-ROMはCD-ROM対応プレーヤー以外では、絶対に再生しないでください。

大音量によって耳に被害を負ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。

⚠ 注意



水ぬれ禁止

本製品内部に金属物や液体を入れないでください。

本製品の内部に金属物や水などの液体を入れると、感電や火災の原因となることがあります。



本製品は絶対に分解しないでください。

本製品は分解しないでください。分解した状態で保管または使用すると故障や感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で触らないでください。

本製品のUSBケーブルがパーソナルコンピューター本体に接続されているときに、ぬれた手で本製品およびパーソナルコンピューター本体に触れると、感電の原因となります。



ぬれ手禁止

ぬれた手でUSBケーブルを抜き差ししないでください。

パーソナルコンピューター本体の電源ケーブルがACコンセントに接続されているときに、ぬれた手でUSBケーブルの抜き差しをすると、感電の原因となります。



本製品を水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所（調理台や加湿器のそばなど）に設置しないでください。

感電、故障などの原因となることがあります。

⚠ 注意



落下するなど、強い衝撃や振動を与えないでください。
本製品が破損したり、故障の原因となることがあります。



本製品の上に重いものを置いた状態で保管したり使用したりしないでください。
本製品が破損したり、故障の原因となります。

使用上のご注意

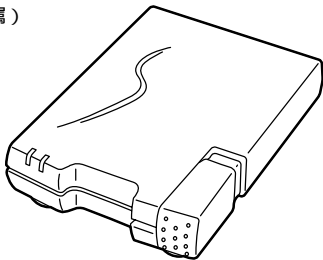
「ACCESSランプ」の点灯中は、パーソナルコンピューターの電源を切ったり、カバーに触れないでください。スマートメディアおよび内部のデータが破壊される原因となります。

スマートメディアの挿入口にごみや異物が入らないようにご注意ください。

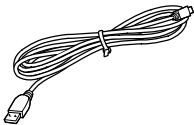
誤動作や故障の原因となります。

内容物

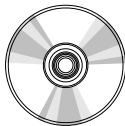
イメージメモリーカードリーダー
本体(ゴム足4個付属)



USBケーブル



SM-R2セットアップディスク(紙ケース入り)
使用説明書 保証書付 1冊



目次

重要	3
安全上のご注意	5
使用上のご注意	7
内容物	8
ご使用いただく前に	10
本製品の取り付け	11
USBケーブルの接続	11
スマートメディアの入れかた	12
スマートメディアを取り出す	12
USBケーブルを取り外す	13
動作環境	15

Windows

Windowsで使用する	16
Windows 98のセットアップ手順	16
Windows 2000 Professionalおよび Windows Millennium Edition(Windows Me)の セットアップ手順	22
使いかた	23

Macintosh

Macintoshで使用する	24
セットアップ手順	24
使いかた	25
File Exchangeについて	26
トラブルシューティング	27
主な仕様	28
デバイスドライバ削除(アンインストール)手順	29
保証書とアフターサービス	33

ご使用いただく前に

データ保持について

下記の場合、スマートメディアに記録したデータが消滅(破壊)することがあります。記録したデータの消滅(破壊)については、弊社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

1. お客様または第三者がスマートメディアやSM-R2の使いかたを誤ったとき
2. スマートメディアやSM-R2が静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき
3. SM-R2へアクセス(記録動作・消去動作・初期化動作・再生動作)中に、USBケーブルおよびスマートメディアを抜いたとき、機器の電源を切ったとき

大切なデータは別のメディア(MOディスク、フロッピーディスク、ハードディスクなど)にコピーすることをおすすめします。

この製品の最新情報について

製品の最新情報は下記ホームページにて提供いたしますので、さらに詳しい情報は、そちらをご覧ください。

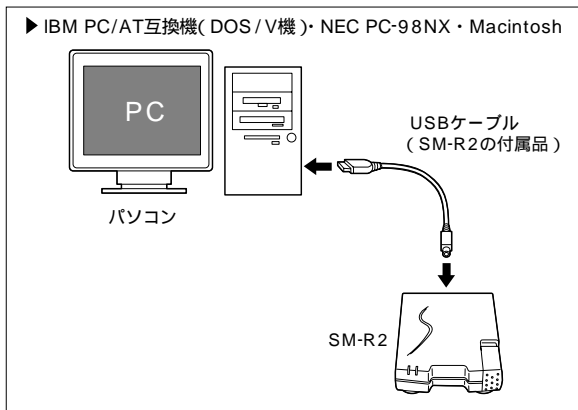
<http://www.fujifilm.co.jp/>

本製品の取り付け

付属のゴム足は滑り止め用です。必要に応じて底面の隅4カ所にはり付けてお使いください。

USBケーブルの接続

下図のように本製品をパソコン本体のUSBポートに接続してください。



ご注意

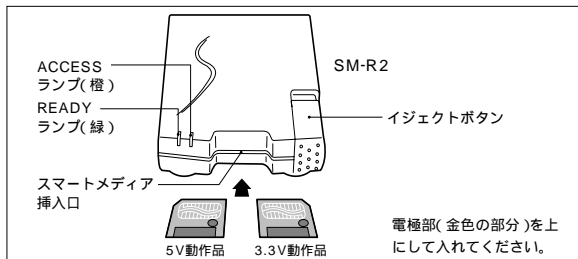
USBコネクタは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合、正常に動作しません。パソコンの電源を入れたままでも、本製品の接続(抜き差し)ができます。

USBコネクタが2つ以上ある場合、どのポートに接続してもかまいません。

USBハブ経由で接続すると、ハブの機種によってはSM-R2が動作しない場合があります。その場合にはSM-R2を直接パソコンに接続してください。

スマートメディア™の入れかた

スマートメディアを挿入する際は、下図の要領で「スマートメディア挿入口」に挿入してください。

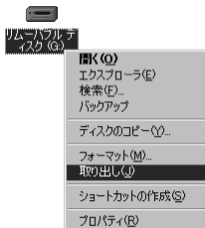


！ご注意 スマートメディアは、指のはらで後端をゆっくりと押して、奥まで確実に挿入してください。スマートメディアが正しくセットされると、「READYランプ」が点灯します。

スマートメディア™を取り出す

Windows

スマートメディアを取り出す際は、必ず下記の操作を行ってください。スマートメディアを取り出す前に、「マイコンピュータ」を開き「リムーバブルディスク」アイコンを右クリックして「取り出し」メニューを選択してください。「READYランプ」が消えていることを確認したあと、「イジェクトボタン」を押し込んでください。メディアが途中まで出てきますので、手で引き出してください。



**！ご注意**

前ページの操作を行わずにスマートメディアを取り出すと、USB接続が切断されパソコンの動作が不安定になります。復旧するには、USBコネクタを接続し直すか、パソコンを再起動する必要があります。

スマートメディアにアクセス中(「ACCESSランプ」の点灯中)は、イジェクトボタンに触れないでください。

Macintosh

スマートメディアを取り出す場合は、デスクトップ上のアイコンを「ごみ箱」にドラッグ&ドロップして捨てるか、画面最上部のメニューバーの「特別」メニューをプルダウンして、「取り出し」を選択してください。

「READYランプ」が消えていることを確認したあと、イジェクトボタンを押してスマートメディアを取り出してください。



名称未設定



ごみ箱

**！ご注意**

スマートメディアにアクセス中(「ACCESSランプ」の点灯中)は、イジェクトボタンに触れないでください。

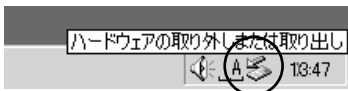
USBケーブルを取り外す

Windows 98/Macintosh

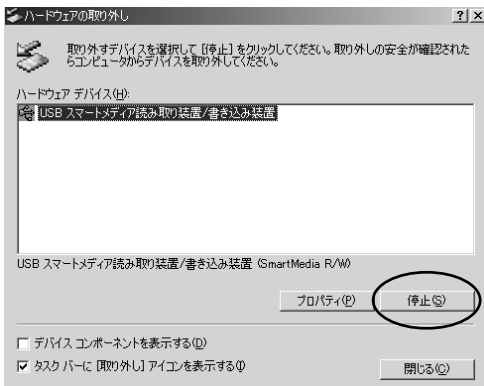
USBケーブルを外すときは、なるべくパソコン側のコネクタを先に外したあと、本体側のコネクタを抜いてください。

Windows 2000 ProfessionalおよびWindows Me

「タスクバー」(モニター画面の右下)上に表示されているアイコン(丸内)をダブルクリックしてください。



次の画面が表示されたら「USBスマートメディア読み取り装置/書き込み装置」(Windows Meでは「USBディスク」と表示されます)を左クリックで選択して[停止]ボタンをクリックします。



[停止] ボタンをクリックすると次のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックして本製品からUSBケーブルを取り外してください。



動作環境

Windows

動作するパソコンはIBM PC/AT互換機(DOS/V機)およびNEC PC98-NXで、Windows 98、Windows MeまたはWindows 2000 Professionalがインストールされている必要があります。

対応機種：IBM PC/AT互換機(DOS/V機)*

NEC PC98-NX*

(*USBが標準サポートされているモデル)

OS : Windows 98 日本語版

Windows 98 Second Edition 日本語版

Windows Millennium Edition(Windows Me)日本語版

Windows 2000 Professional 日本語版

CPU : Pentium以上

メモリ : 8MB以上

ハードディスク空き容量：10MB以上

Macintosh

対応機種：iMac、iBook、PowerBook G3、

Power Macintosh G3/G4

(USBが標準サポートされているモデル)

OS : MacOS 8.5 ~ 9.1

CPU : PowerPC G3/G4

メモリ : 32MB以上

ハードディスク空き容量：10MB以上

Windows で使用する

ここでは本製品をWindows上で使用するためのセットアップ方法を示しています。Windows 98とWindows 2000 Professional、Windows Meではセットアップ方法が異なりますので、ご注意願います。ここではまずWindows 98のセットアップ方法について説明します。Windows 2000 Professional、Windows Meでのセットアップを行うには、22ページをご覧ください。

Windows 98のセットアップ手順

パソコンの電源をONにし、Windows 98を起動します。

セットアップディスク(CD-ROM)をCD-ROMドライブにセットします。

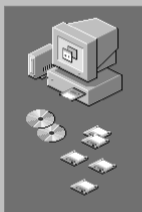
本製品をパソコン本体のUSBポートに直接接続します。

! ご注意

USBコネクタは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合は、正常に動作しません。USBハブをご使用の場合は、USBハブの使用説明書を参照して接続してください。USBハブ経由で接続すると、ハブの機種によってはSM-R2が動作しない場合があります。その場合にはSM-R2を直接パソコンに接続してください。

「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが表示されますので、[次へ>] ボタンをクリックします。

新しいハードウェアの追加ウィザード



次の新しいドライバを検索しています：

SmartMedia R/W

デバイスドライバは、ハードウェア デバイスが動作するために必要なソフトウェアです。

<戻る(B)

次へ>

キャンセル

「使用中のデバイスに最適なドライバを検出する(推奨)」を選択し、
[次へ>] ボタンをクリックします。



次の画面が表示されたら、「CD-ROMドライブ」をチェックして
[次へ>] ボタンをクリックします。



* パソコンの種類によっては、表示が多少異なる場合があります。

ドライバが見つかると次のような画面が表示されますので[次へ>]ボタンをクリックします。



ドライバのインストールが終了すると、次のような画面が表示されますので[完了]ボタンをクリックします。



再び「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが表示されますので、[次へ>] ボタンをクリックします。



「使用中のデバイスに最適なドライバを検出する(推奨)」を選択し、[次へ>] ボタンをクリックします。



* パソコンの種類によっては、表示が多少異なる場合があります。

次の画面が表示されたら、「CD-ROMドライブ」をチェックして
[次へ>] ボタンをクリックします。



ドライバが見つかると次のような画面が表示されますので[次へ>]
ボタンをクリックします。



ドライバのインストールが終了すると、次のような画面が表示されますので [完了] ボタンをクリックします。



* パソコンの種類によっては、表示が多少異なる場合があります。

以上でセットアップは完了です。以後、USBケーブルを接続するだけで自動的に本製品が認識されます。

Windows 2000 Professionalおよび Windows Millennium Edition(Windows Me)の セットアップ手順

デバイスドライバは、Windows 2000 ProfessionalまたはWindows Meに標準でインストールされている「USBデバイスドライバ」を使用しますので、製品に同梱されているセットアップディスク(CD-ROM)は使用しません。

パソコンの電源をONにし、Windows 2000 ProfessionalまたはWindows Meを起動します。

本製品をパソコン本体のUSBポートに直接接続します。

! ご注意

USBコネクタは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合は、正常に動作しません。USBハブをご使用の場合は、USBハブの使用説明書を参照して接続してください。

USBハブ経由で接続すると、ハブの機種によってはSM-R2が動作しない場合があります。その場合にはSM-R2を直接パソコンに接続してください。

USBケーブルを接続すると次の画面が表示され、自動的に本製品が認識されます(Windows Meでは「USB SmartMedia Reader/Writer」と表示されます)。

新しいハードウェアが見つかりました



SmartMedia R/W

本製品を認識すると「タスクバー」(モニター画面の右下)上に新しいアイコンが追加されます。

ハードウェアの取り外しまたは取り出し



使いかた

デジタルカメラの画像ファイルを読み書きする

Windowsパソコンに取り込んだ画像の表示には、その画像フォーマットに対応した市販の画像閲覧ソフトウェアが必要です。

スマートメディアをSM-R2本体にセットします。

「マイコンピュータ」を開くと、本製品の接続前にはなかった「リムーバブルディスク」アイコンが表示されますので、これをダブルクリックします。すると、スマートメディア内のフォルダやファイルが表示されます。

スマートメディアからハードディスクへファイルをドラッグすることでファイルの読み出しが可能です。

ハードディスクからスマートメディアへファイルをドラッグすることでファイルの書き込みが可能です。

アプリケーションソフトからスマートメディアのドライブ名を指定してもファイルの読み書きが可能です。

AS2000(SolidAudio Player)用音楽データの書き込みについて

AS2000(SolidAudio Player)用の音楽データをID付きスマートメディアに書き込む際は、AS2000に付属の「エンコードソフトウェア」をご使用ください。詳しくは「エンコードソフトウェア」に付属の取扱説明書をご覧ください。

! ご注意

スマートメディアへのアクセス中はパソコンの電源を切ったり、イジェクトボタンに触れないでください。スマートメディアまたはスマートメディア内のデータが破壊されることがあります。

スマートメディアをデジタルカメラで使用する場合は、必ずデジタルカメラでスマートメディアの初期化(フォーマット/イニシャライズ)を行ってください。

Macintoshで使用する

ここでは本製品をMacintoshで使用するためのセットアップ方法を示しています。下記の説明に従って、正しくお使いください。

Macintoshに取り込んだ画像の表示には、その画像フォーマットに対応した市販の画像閲覧ソフトウェアが必要です。

セットアップ手順

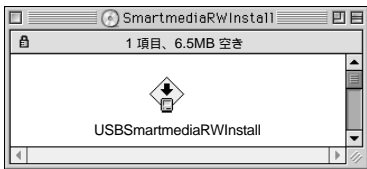
パソコンの電源をONにします。

セットアップディスク(CD-ROM)をCD-ROMドライブにセットします。デスクトップ上の「CD-ROM」アイコンをダブルクリックします。



SmartmediaRWInstall

「USBSmartmediaRWInstall」をダブルクリックします。メッセージに従ってインストールを進めてください。



パソコンを再起動します。

再起動後、本製品をパソコン本体のUSBポートに直接接続します。

! ご注意

USBコネクタは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合は、正常に動作しません。

USBハブをご使用の場合は、USBハブの使用説明書を参照して接続してください。

USBハブ経由で接続すると、ハブの機種によってはSM-R2が動作しない場合があります。その場合にはSM-R2を直接パソコンに接続してください。

以上でセットアップは完了です。以後、USBケーブルを接続するだけで自動的に本製品が認識されます。

使いかた

デジタルカメラの画像ファイルを読み書きする

スマートメディアをSM-R2本体にセットします。



名称未設定

アイコンが表示されます。

デスクトップに表示されているアイコンをダブルクリックします。

スマートメディア内のフォルダやファイルが表示されます。

ハードディスクからスマートメディアのフォルダ内へファイルをドラッグするとファイルの書き込みができます。

スマートメディア内のフォルダからハードディスクへファイルをドラッグするとファイルの読み出しができます。

アプリケーションソフトからスマートメディアのドライブ名を指定してもファイルの読み書きが可能です。

AS2000(SolidAudio Player)用音楽データの書き込みについて

AS2000(SolidAudio Player)用の音楽データをID付きスマートメディアに書き込む際は、AS2000に付属の「エンコードソフトウェア」をご使用ください。詳しくは「エンコードソフトウェア」に付属の取扱説明書をご覧ください。



！ご注意

スマートメディアへのアクセス中(「ACCESSランプ」点灯中)は、イジェクトボタンに触れないでください。スマートメディアまたはスマートメディア内のデータが破壊されることがあります。

スマートメディアをデジタルカメラで使用する場合は、必ずデジタルカメラでスマートメディアの初期化(フォーマット/イニシャライズ)を行ってください。

File Exchangeについて

スマートメディアをお使いいただくにはMacOS付属の「File Exchange」が必要です。システムフォルダの中のコントロールパネル内にインストールされているか確認してください。



MacOS 8.5/8.6/9.0/9.1の画面

「File Exchange」のチェックボックスに「x」マークがついているか確認してください。

「File Exchange」についての詳細は、「MacOSヘルプ」もしくは「MacOSインフォセンター」を参照してください。

トラブルシューティング

▶ 故障と思う前に、もう一度お調べください。

こんなときは	原因	対策
パソコンが本機を認識しない。	USBコネクタが正しくパソコンに接続されていない。	USBコネクタが正しく接続されているか確認してください。(➡P.11)
	デバイスドライバが正しくインストールされていない。	デバイスドライバを正しくインストールしてください。(➡P.16～22、24)
スマートメディアが読めない(ドライブのアイコンが表示されない)。	デバイスドライバが正しくインストールされていない。	デバイスドライバを正しくインストールしてください。(➡P.16～22、24)
	スマートメディアの挿入方向が違う。	スマートメディアを正しく挿入してください。(➡P.12)
	スマートメディアがSM-R2本体にセットされていない。	スマートメディアをSM-R2本体にセットしてください。(➡P.12)
スマートメディアに書き込めない。	スマートメディアにライトプロテクトシールがはられている。	ライトプロテクトシールをはがしてください。
	書き込もうとするデータが、スマートメディアの空き容量を超えている。	空き容量以上は書き込みできません。スマートメディアの空き容量を確保してください。
	デバイスドライバが正しくインストールされていない。	デバイスドライバを正しくインストールしてください。(➡P.16～22、24)

主な仕様

形 式	USBイメージメモリーカードリーダー
対応PC*1	IBM PC/AT互換機(DOS/V機) NEC PC98-NX Apple iMac/iBook Apple PowerBook G3 Apple Power Macintosh G3/G4
対応OS*2	Windows 98 日本語版 Windows 98 Second Edition 日本語版 Windows Millennium Edition 日本語版 Windows 2000 Professional 日本語版 MacOS 8.5 ~ 9.1
対応スマートメディア	5V(2MB/4MB) 3.3V(2MB/4MB/8MB/16MB/32MB) ID付き3.3V(16MB/32MB/64MB*3/128MB)
ホストインターフェース	Universal Serial Bus(USB)インターフェース
消費電流	サスペンド時 : 320 μ A以下 動作時 : MAX 130mA以下
使用条件	温度 : 0 ~ +40 湿度 : 20% ~ 80%以下(結露しないこと)
外形寸法	80 × 24 × 115mm(幅 × 高さ × 奥行き)
質 量	110g

*1 : USBインターフェースを標準でサポートしているモデルに限ります。

*2 : 標準インストールモデルを推奨します。

*3 : 次の当社製カメラでフォーマットされた64MB品は使用できません。
FinePix700、FinePix500、CLIP-IT50、DS-250HD

仕様・性能は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
使用説明書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

デバイスドライバ削除(アンインストール)手順

インストール作業がうまくできなかった場合やデバイスドライバのバージョンアップを行う際、デバイスドライバを削除(アンインストール)する必要があります。下記の手順に従ってください。

Windows 98の場合

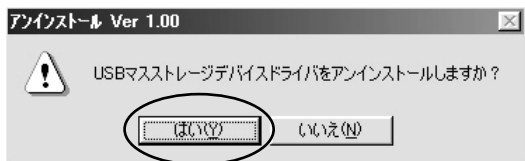
本製品をパソコンに接続します。

インストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

下の画面のようにCD-ROM内の「UNINST」アイコンをダブルクリックします。



下の画面が表示されたら [はい] ボタンをクリックします。



正常にアンインストールが終了すると下の画面が表示されます。
[OK] ボタンをクリックするとアンインストール作業は終了です。



再度インストールを行う場合は、本製品をUSBポートに接続し直るかパソコンを再起動してください。

インストール手順は、16ページの「Windowsで使用する」をご覧ください。

Windows 2000 ProfessionalおよびWindows Meの場合

デバイスドライバは、Windows 2000 ProfessionalおよびWindows Meに標準でインストールされているものを使用するため、アンインストールする必要はありません。

Macintoshの場合

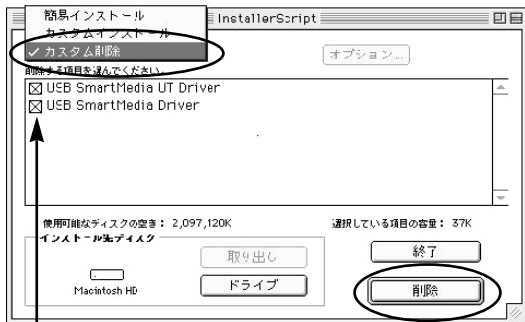
本製品からUSBケーブルを外します。

インストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

デスクトップ画面上の「CD-ROM」アイコンをダブルクリックします。

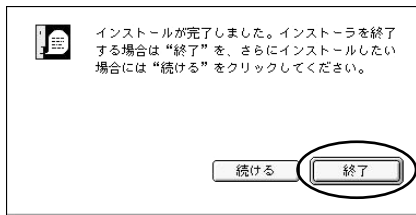
「インストーラー」アイコンをダブルクリックします。

下の画面が表示されたら「カスタム削除」を選択します。チェックボックスをすべてチェックして、[削除] ボタンをクリックします。



チェックボックス

下の画面が表示されたら [終了] ボタンをクリックします。



パソコンを再起動します。

「特別」メニューから「再起動」を選択して、パソコンを再起動するとアンインストール作業は終了です。

再度インストールを行う場合は、24ページの「Macintoshで使用する」をご覧ください。